

広報かのや

KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS

2020 **2**

KANOYA

No.338

技術を高め
心を磨く。

特集
地域ぐるみで
鳥獣被害を防ぐ！

を与える!



12月15日に行われた選考会の様子。激しい競争を勝ち抜いた選手が登録を勝ち取りました。

CONTENTS / 目次

広報かのや No.338 February 2020

04 特集

「地域ぐるみで鳥獣被害を防ぐ！」

08 平成30年度決算を報告します

12 温故写新 / カノヤタイムトラベル

13 夢のかけはし「前村悦子さん」

14 みんなの Hot News

16 農福連携で笑顔広がる♪

18 知って役立つ情報掲示板

22 すこやか直幸便 / 休日救急当番医・歯科休日急患在宅医

23 輝け! ジュウダイ / おしごとの時間

24 市民のひろば

25 みんなのフォトネタ

26 かのやんよかもん

28 プレゼント・映画情報

今月のカバー



弓道で心身を鍛錬する

現代では鳥獣を捕獲するための道具の一つとして主に猟銃が使われていますが、鉄砲が伝来するまでは、弓矢などが使われていたとされます。表紙は市弓道場で開催された新年射会の様子。昔の狩猟道具は、一連の所作を通して心身を鍛錬する弓道という日本の武道として、幅広い世代に受け継がれています。

熱い走りで肝属に元気



第 67 回鹿児島県下一周駅伝 肝属チーム

2月15日(土)～19日(水)に行われる「第67回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会」。今年の肝属チームは社会人13人、大学生4人、高校生13人の計30人の選手と吉田幸三監督をはじめとするコーチ・スタッフ7人で構成されます。今年の肝属チームは社会人13人、大学生4人、高校生13人の計30人の選手と吉田幸三監督をはじめとするコーチ・スタッフ7人で構成されます。昨年の肝属チームの総合順位は5位。今年は昨年果たせなかった8年ぶりのBクラス優勝と郷土入りする第4日目の日間優勝を目標に掲げています。主将を務める橋口俊彦選手は「昨年よりチーム力の底上げができています。53区間(584.1km)をチーム一丸となって全力で走りきり、肝属地域の方に元気を与えたい」と抱負を語ります。肝属を代表して力走する選手たちに熱い声援をよろしくお願いします!

地域ぐるみで 鳥獣被害を防ぐ！

市内では中山間地域を中心にサルやイノシシなどの野生鳥獣による水稲やサツマイモなどの農作物の被害が発生しており、市では被害の防止対策や適正な捕獲活動に取り組んでいます。今回は野生鳥獣被害の現状と3つの被害防止対策について紹介します。

問 市農林水産課 TEL0994-31-1173

市内で被害をもたらす主な野生鳥獣

市内では、主に6種の野生鳥獣により田や畑などでのさまざまな被害が発生しています。



カラス

収穫前の野菜などに被害をもたらす。



ヒヨドリ

冬の果物や葉物野菜に被害をもたらす。



イノシシ

雑食性で地中の虫や野菜などを掘り起こして食べる。



ニホンザル

植物を中心とした雑食性で山間部を中心に群れで生息。市街地でも目撃されることも。



アナグマ

トウモロコシなど甘みのある作物に被害をもたらす。



タヌキ

野菜や果樹全般に被害をもたらす。

【対策1】
寄せつけない

鳥獣被害を防ぐ
3つの対策

【対策3】
個体数を減らす

【対策2】
侵入を防止する

農作物の被害状況



サルによるサツマイモの引き抜き被害



イノシシによる甘しょ畑の被害

主な2つのポイント！



収穫残さは必ず撤去！

収穫した残さがそのまま放置されていると、野生鳥獣は餌場と認識し、たびたび被害が発生することもあります。



農地は適正に管理！

荒廃し茂みとなった農地は、野生鳥獣の潜み場になり、周辺農地に新たな被害をもたらします。

1つ目の対策は野生鳥獣を寄せつけない集落づくり。意識啓発と実践を促すため、集落ぐるみで住民参加型の研修会を開催し、農作物の収穫残さの速やかな撤去や潜み場となる茂みや、荒廃農地の解消、追い払いなどによる被害軽減対策を実施しています。

【対策1】 寄せつけない



複合柵

ワイヤーメッシュ柵の上に電気柵を設置したもので、イノシシの他に、サルの侵入も防ぐことができます。



電気柵

電源は乾電池式やバッテリー式、ソーラータイプの種類があり、軽い電気ショックで獣を脅かし、侵入を防ぐ効果があります。

2つ目の対策は野生鳥獣の侵入を防止すること。市では、集落の要望に応じて農地への電気柵等の設置を補助しているほか、集落と協働で農地周辺のやぶや竹林を払い、鳥獣の潜み場をなくし侵入を防止する取り組みを行っています。このほか市内6つの猟友会による定期的なパトロールを実施しています。

【対策2】 侵入を防止する

※このほか、ワイヤーメッシュ柵や、移動式捕獲檻、音を鳴らして追い払う装置の設置、追い払い用のロケット花火などがあります。

輝北町上百引地区の複合柵



侵入防止柵の設置を補助

市では、柵の資材費を補助しています。

●主な補助条件

- 1地区あたり受益戸数3戸以上
- 柵を設置する土地の所有者の同意が得られていること
- 受益者自ら設置すること など

集落ぐるみで被害防止に取り組んでいます！

甘しよや、ハクサイなどを作付けしていましたが、サルやイノシシの被害にあつたことから、2年前に集落の農家の方々と共同で複合柵を設置しました。設置するだけでは被害を防ぎ続けることはできないので、その後の維持管理がとて大切ですね。私たちは集落ぐるみで定期的なやぶ払いや柵の点検を行い被害防止に取り組んでいます。

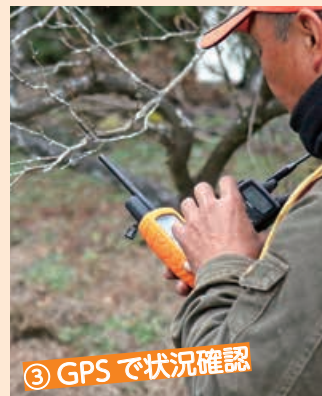


集落ぐるみで複合柵を設置した

隈元 茂美 さん
(輝北町上百引)

狩猟現場に密着！

中山間地域を中心に野生鳥獣を捕獲する猟友会の方々。猟師たちは野生鳥獣をどのようにして捕獲するのか？その活動に密着しました！



長年の経験と現場力

午前7時、一斉に捕獲現場へ移動。メンバーを指揮する隊長は、現場近くの山道に入ると、軽トラックを運転しながらイノシシの足跡がなにかを入念に確認します。気になる場所を見つければ車を降り、イノシシが残した足跡が時間が経ったものではないかなど、長年の経験を生かして行動域を探ります。

その後、捕獲範囲を決めてメンバーを入念に配置し包囲網を固め、場所を細かく指示します。「猟で大事なことは、捕獲範囲の見極め。判断を誤ると猟犬を無駄に走らせ体力を消耗させるだけ。限られた時間でいかに効率よく捕獲することができかが大事です」と隊長は語ります。

チームプレーで捕獲

猟犬を放ち捕獲活動開始。猟犬と一緒に山中を歩きまわる者、林の中で銃を持ち待ち構える者、猟犬の動きやさまざまな情報から、その後の指示を出す者。それぞれが役割を分担して捕獲活動が成り立ちます。

近づいてくる猟犬の鳴き声に合わせ、イノシシの進行方向に待機している猟師へ無線で、「もう少してそっちに来つと、構えちよけ」と指示する声に緊張が走ります。その後、一発の銃声が山中に鳴り響き、1頭の雌イノシシを捕獲。

無線による「脱砲確認」の合図で、この日の捕獲活動は終了。猟友会の捕獲現場に同行して、狩猟に取り組む姿勢や辛抱強さ、そして何よりも会員同士の息のあった連携を間近で体験することができた貴重な一日でした。

【対策3】

個体数を減らす

3つ目の対策は捕獲活動により個体数を減らすこと。寄せつけない・侵入を防止する対策でも被害が減らない場合は、市内の猟友会へ協力を依頼し、鹿屋市鳥獣被害防止計画に基づき適正な捕獲を行っています。近年では猟友会同士の応援体制による捕獲活動や、行政区域境における捕獲活動も行われています。

野生鳥獣の捕獲活動を担う猟友会

市内には、鹿屋市(中央)猟友会・南部猟友会・市成猟友会・百引猟友会・串良猟友会・吾平町猟友会の6つの猟友会があります。それぞれの捕獲計画区域内の農作物被害を減らすため、各猟友会はパトロールや捕獲活動などを夏の暑い時期から冬の寒い時期まで一生懸命頑張っています。



INTERVIEW

猟友会同士の連携強化を

6年前に野生鳥獣の被害で収穫間際の畑が全滅したことをきっかけに猟の免許を取得し、自分の農地を自分で守っています。百引地区は、年々サルやイノシシの数が増えてきているので、寄せつけない取り組みや、侵入を防ぐ取り組みが大事だと考えています。また、収穫後の残さ除去や防護柵設置など地域



百引猟友会
会長
かみまる たかひこ
神丸 隆彦 さん

祖父や父と猟を行っていたことから4年前に猟を始めました。幼い頃から山に連れて行ってもらっていたので、猟は自分にとって身近な存在でした。また、自分が猟を引き継ぐことで親孝行や地域への貢献が少しでもできればと感じています。猟の魅力は大きな獲物を捕らえる

ことです。猟で常に心掛けていることは、安全第一。猟銃の矢先をしつかりと確認し、誰がどこにいるか常に意識して、事故がないように注意を払っています。これからも経験豊富な先輩方から猟に関する技術や知識をしつかりと学び、一人前の猟師になりたいです。

先輩から技術や知恵を学びたい



南部猟友会
会員
ありま りゅうじ
有馬 竜治 さん

◎狩猟免許取得に関する助成を行っています

鹿屋市農林水産課 Tel.0994-31-1173

- わな免許取得助成** わな免許を取得し、市内の猟友会に入会、有害鳥獣捕獲に携わる者に対して、取得にかかった経費について1万円を助成するもの
- 初心者講習会受講料助成** 狩猟免許を取得し、市内の猟友会に入会、有害鳥獣捕獲に携わる者に対して、狩猟免許試験を受ける際に開催される初心者講習会の受講料について5千円を助成するもの



市内でイノシシ肉が食べられるはくつる(吾平町麓 3393-1)
Tel 0994-58-5730



昨年の農業まつりでは猟友会によるイノシシの焼肉の振る舞いが行われた。

捕獲したイノシシを地域の資源として、有効に活用するため食肉が活用されています。市内の一部の飲食店でのイノシシ料理の提供や、猟友会ではイノシシ肉の魅力を紹介しています。

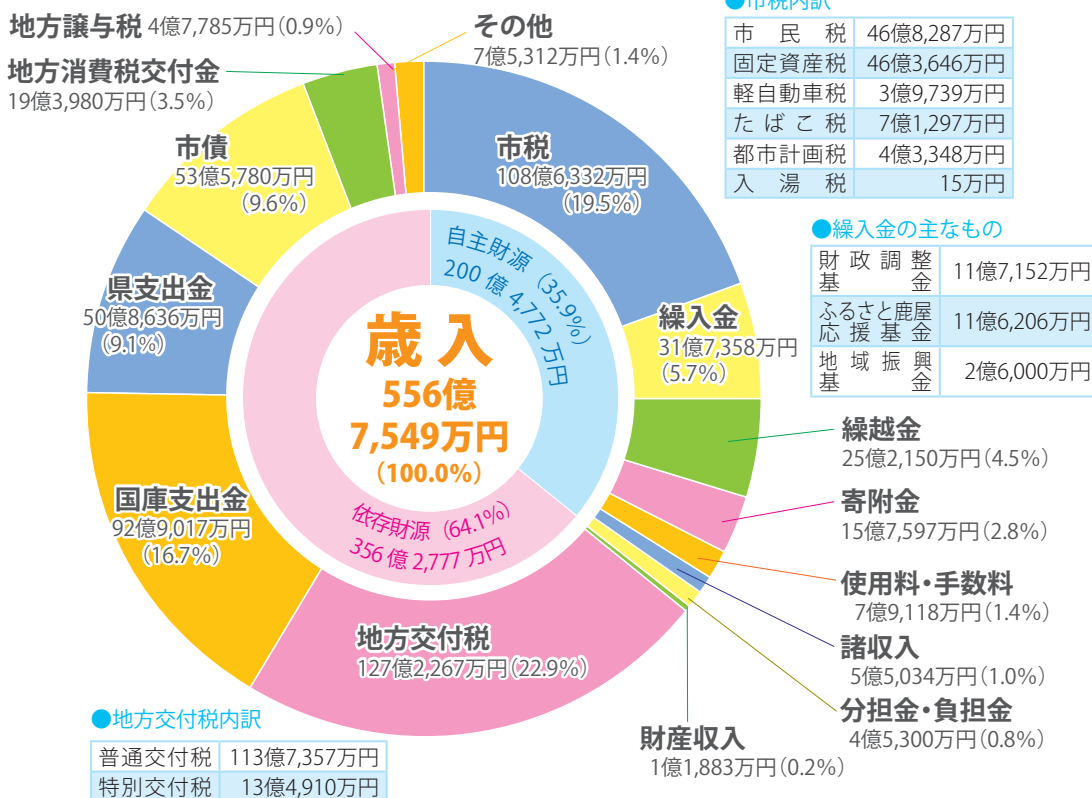
食用としての利活用



平成30年度決算を報告します

平成30年度一般会計・特別会計及び企業会計の決算が、市議会12月定例会で承認されました。皆さんに納めていただいた税金や国・県からの補助金などが、どのように使われたのかをお知らせします。

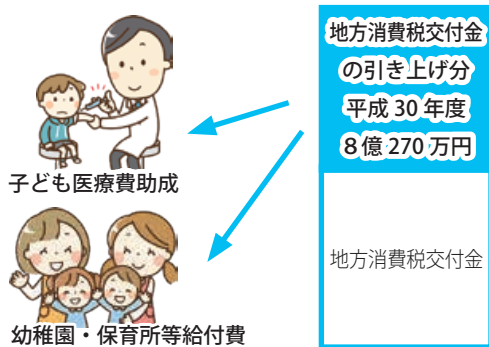
一般会計歳入決算の内訳



地方消費税増収分の使われ方

平成26年4月1日から消費税率（国・地方）が引き上げられたことに伴い、地方消費税交付金の増収分は、その使い道を明確化し、社会保障に要する経費に充てるものとされています。

平成30年度の地方消費税交付金のうち引上げ分の8億270万円は、子ども医療費助成や幼稚園・保育所等給付費など子育て支援に関する事業の財源の一部として活用しています。



都市計画税の使われ方

都市計画事業や土地区画整理事業の費用に充てるため、都市計画区域内の土地や家屋の所有者に対して課税される目的税
平成30年度：4億3,348万円

主に街路事業や都市公園整備、下水道事業等のために借り入れた市債を返還するための財源の一部として活用しています。



入湯税の使われ方

入湯税
鉱泉源の保護のための施設整備や観光振興の費用に充てるため、温泉（鉱泉浴場）の入湯客に対して課税される目的税
平成30年度：15万円

観光振興に関する事業の財源の一部として活用しています。



財政用語集

- ▼**歳入編**
- ▼市税 市に納められた市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税、都市計画税、入湯税の総称
- ▼繰入金 事業の目的に沿って積み立てておいた基金を取り崩すもの
- ▼地方交付税 地域によって地方税の収入額に差があることから、地方間の財政力の不均衡を是正し、必要な財源を保障するために国から交付される資金
- ▼国庫支出金 国からの補助金や負担金など
- ▼県支出金 県からの補助金や負担金など
- ▼市債 市が建設事業や災害復旧事業などを行う際の借入金
- ▼歳出編
- ▼民生費 児童・高齢者・障がい者福祉、医療、保育費などの経費
- ▼総務費 地域振興などの経費
- ▼農林水産業費 農道整備や農林水産業振興などの経費

財政事情を家計簿に例えると…

一般会計決算額を
10万で割った額を、
一家庭の1か月の家
計に置き換えました。



収入

()内は市の収入科目

給料	(市税)	109,000円
家賃収入などの雑収入 (使用料、手数料など)		35,000円
預貯金の取崩し	(繰入金)	32,000円
前月収入の残り	(繰越金)	25,000円
使い道の決められた親からの援助 (国庫・県支出金)		144,000円
自由に使える親からの援助 (地方交付税、譲与税など)		159,000円
家の増改築のための借入	(市債)	53,000円
収入合計		557,000円

支出

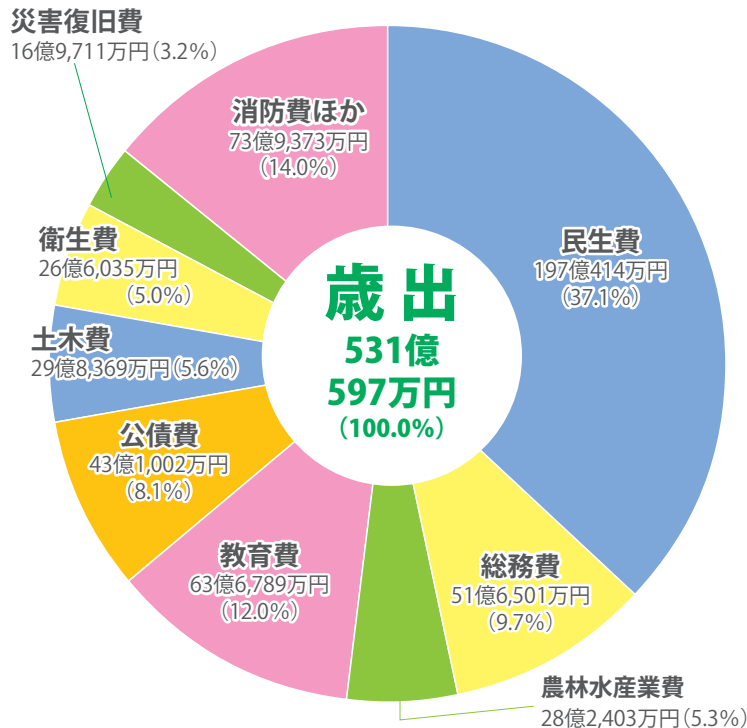
()内は市の性質区分

食費	(人件費)	61,000円
医療・教育費	(扶助費)	137,000円
ローンの返済	(公債費)	43,000円
家の増改築	(普通建設事業費)	74,000円
自然災害による家の補修費 (災害復旧事業費)		15,000円
光熱水費、日用雑貨	(物件費)	62,000円
家や車の修繕費	(維持補修費)	3,000円
町内会、サークル会費	(補助費等)	38,000円
預貯金	(積立金)	
株式投資	(投資及び出資金)	48,000円
知人に貸したお金	(貸付金)	
子どもへの仕送り	(繰出金)	50,000円
支出合計		531,000円

※端数処理のため、性質区分の合計と支出合計は一致しません

翌月への繰越 26,000円
(収入 557,000円 - 支出 531,000円)

一般会計歳出決算の目的別内訳









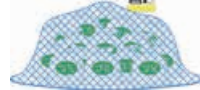





一般会計歳出決算の性質別内訳

区分	平成 30 年度	
	決算額	構成比
義務的経費	人件費	60億8,890万円 11.4%
	扶助費	137億 808万円 25.8%
	公債費	43億1,002万円 8.1%
	小計	241億 700万円 45.3%
投資的経費	普通建設事業費	73億6,348万円 13.9%
	災害復旧事業費	15億2,730万円 2.9%
	小計	88億9,078万円 16.8%
その他経費	物件費	62億3,337万円 11.7%
	維持補修費	2億7,351万円 0.5%
	補助費等	38億3,605万円 7.2%
	積立金	48億1,461万円 9.1%
	投資及び出資金	25万円 0.0%
	貸付金	1,287万円 0.1%
	繰出金	49億3,753万円 9.3%
	小計	201億 819万円 37.9%
合計	531億 597万円 100.0%	

※平成 30 年度地方財政状況調査の性質別分類に基づき作成しています。

- ▼ **教育費** 学校施設の維持管理・整備や学校教育及び生涯学習などの経費
- ▼ **公債費** 過去の借入金返済にかかる経費
- ▼ **土木費** 道路や公営住宅などの管理・整備にかかる経費
- ▼ **衛生費** 保健衛生やごみ処理などの経費
- ▼ **災害復旧費** 台風等の災害により被災した施設の復旧などにかかる経費
- ▼ **消防費ほか** 消防、基金積立、商工業振興、議会運営などの経費

■ 市民1人当たりの歳出決算額と主な事業 ～市民1人当たり 525,272円のお金が使われました～

	民生費	総務費	農林水産業費	教育費
決算額	194,894円 (37.1%)	51,087円 (9.7%)	27,932円 (5.3%)	62,985円 (12.0%)
主な事業	<p>子ども・高齢者・障がい者等の福祉増進などに</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 幼稚園・保育所等給付費 ● 自立支援給付事業 ● 生活保護事業 	<p>地域振興や光ブロードバンド整備などに</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ふるさとPR促進事業 ● 情報インフラ整備事業 ● 町内会経費 	<p>農林水産業振興などに</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 畜産クラスター事業 ● 県営土地改良事業 ● 漁業付加価値向上対策事業 	<p>学校の管理運営や施設整備などに</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 小学校校舎増改築事業 ● 中学校校舎大規模改造事業 ● 鹿屋女子高等学校施設整備事業 
	公債費	土木費	衛生費	災害復旧費
決算額	42,630円 (8.1%)	29,512円 (5.6%)	26,314円 (5.0%)	16,786円 (3.2%)
主な事業	<p>これまでの施設整備などで借ったお金の返済に</p> 	<p>道路・公園・市営住宅の整備推進に</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 道路整備・維持・修繕 ● 都市公園等維持管理経費 ● 排水路整備事業 	<p>ごみ・し尿の処理、健康管理などに</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 予防接種事業 ● 小型合併処理浄化槽設置整備事業 ● 妊産婦・乳幼児健康診査事業 	<p>災害復旧のために</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 道路・橋りょう・河川災害復旧 ● 農業用施設災害復旧 
	消防費	商工費	議会費	その他の経費
決算額	14,988円 (2.9%)	6,756円 (1.3%)	2,855円 (0.6%)	48,533円 (9.2%)
主な事業	<p>消防や救急業務などに</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 消防組合負担金 ● 消防団経費 ● 消防団資機材・施設経費 	<p>商工業・観光振興に</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 市民交流センター等管理運営経費 ● 商工業活性化推進事業 ● 観光施設の維持管理に要する経費 	<p>議員の報酬や議会運営に</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 議会経費 	<p>雇用対策や預貯金に</p> <ul style="list-style-type: none"> ● シルバー人材センター補助事業 ● 勤労者サービスセンター補助 ● 財政調整基金などの基金積立 

※金額は、一般会計歳出決算額を、平成31年3月31日現在の住民基本台帳人口101,102人で割ったものです。

■ 補助金の状況

平成30年度一般会計における補助金の歳出決算額は23億9,028万円で、次の事業等に支出されています。

区分	金額	内 訳
議会費	539万円	政務活動費
総務費	4億1,994万円	情報インフラ整備事業(2億9,670万円)、総合交通対策事業(7,187万円)など
民生費	4億7,903万円	子育て支援施設整備事業(2億9,450万円)、社会福祉協議会補助事業(8,431万円)など
衛生費	1億7,592万円	小型合併処理浄化槽設置整備事業(1億5,665万円)、救急医療施設運営経費(1,221万円)など
労働費	3,992万円	シルバー人材センター補助事業(2,201万円)、勤労者サービスセンター事業(1,330万円)など
農林水産業費	10億 301万円	畜産クラスター事業(4億3,021万円)、漁業付加価値向上対策事業(1億3,950万円)など
商工費	5,572万円	商工業活性化推進事業(2,770万円)、中小企業資金利子補給金事業(1,447万円)など
土木費	4,051万円	支え愛ファミリー住宅改修応援事業
消防費	1,272万円	空き家適正管理促進事業(1,240万円)、災害につよいまちづくり事業(32万円)など
教育費	1億5,812万円	幼稚園就園奨励費補助金(1億2,230万円)、競技スポーツ推進事業(1,250万円)など

■ 特別会計決算

市の会計には、一般会計とは別に特定の収入で特定の支出を賄う「特別会計」があります。特別会計は事業の収支を明確にするため、それぞれの会計で決算が行われており、本市では右表の5事業が該当します。



会計名	歳入(A)	歳出(B)	差引(A-B)
国民健康保険事業	118億5,033万円	116億2,425万円	2億2,608万円
後期高齢者医療	12億3,447万円	12億2,457万円	990万円
介護保険事業	111億9,523万円	109億2,124万円	2億7,399万円
公共下水道事業	11億9,189万円	11億4,632万円	4,557万円
下水道	5,952万円	5,626万円	326万円
合計	255億3,144万円	249億7,264万円	5億5,880万円

■ 本市の財政状況

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、地方公共団体は毎年度、「実質的な赤字や実質的な将来負担等に係る指標（健全化判断比率）」と「公営企業の資金不足率（資金不足比率）」を公表することとなっています。平成30年度は次のとおりで、**いずれの指標も国が「健全」と定める基準の範囲内にあります。**

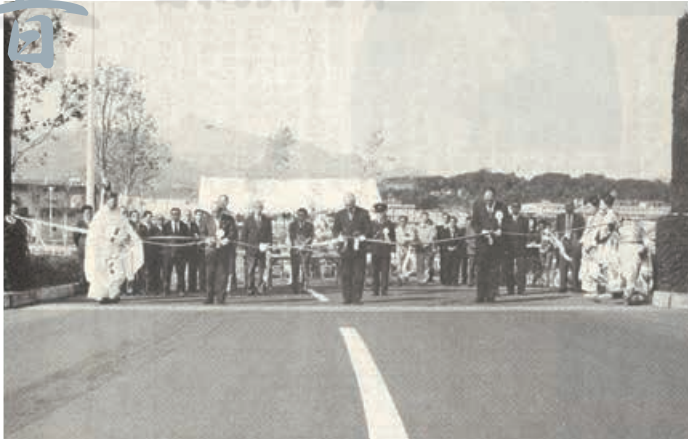
指数項目	内 容	鹿屋市	
		29年度	30年度
①財政力指数 (3か年平均)	地方公共団体の財政力を判断する指標で、「基本的な財政運営を行うための経費」を「市税などの独自の収入」でどれだけ賄えているかを示す数字です。 一般的に「1」に近いほど、さらに「1」を超えるほど財政力が強いとされています。	0.48	0.48
②経常収支比率	財政構造の弾力性を判断する指標で、「歳出の経常的経費に充当された一般財源等」が「歳入の経常一般財源等」に占める割合です。 比率が低いほど財政構造に弾力性があるとされています。	90.8%	90.2%
③実質赤字比率	一般会計等の赤字の程度を示す比率です。 一般会計等における実質収支は黒字のため、「-」で表示しています。	- (黒字)	- (黒字)
④連結実質赤字比率	全ての会計の赤字の程度を示す比率です。 全ての会計において実質収支は黒字のため、「-」で表示しています。	- (黒字)	- (黒字)
⑤実質公債費比率 (3か年平均)	収入に対する公債費の占める割合で、数字が小さいほど借金返済額が少ないということです。 実質公債費比率が18%以上の団体は、資金を借り入れる際に国の許可を要し、25%以上の団体は、実質公債費比率の区分に応じて、資金の借り入れができなくなります。	7.2%	6.7%
⑥将来負担比率	市の実質的な借金が歳入の何年分かを示したもので、数字が少ないほど将来負担が少ないということです。 地方債残高などの将来負担すべき負債を基金などで返済可能なため、「- (将来負担なし)」で表示しています。	- (将来負担なし)	- (将来負担なし)
⑦資金不足比率	公営企業会計ごとの資金不足額の事業規模に対する比率です。鹿屋市はすべての公営企業において資金不足がないため、「-」で表示しています。 (鹿屋市の公営企業会計：水道事業会計、公共下水道事業会計、下水道特別会計)	- (資金不足なし)	- (資金不足なし)



田崎大橋の開通

昔

昭和53年2月



今



田崎大橋は県道68号線上に架かる立体交差道路橋で、共栄町と田崎町をつなぐように、昭和53年に開通しました。開通前は国鉄大隅線の踏切があったため、朝夕のラッシュ時に混雑していましたが、橋の完成により渋滞は解消。田崎大橋は今でも地域の産業・経済を支える幹線道路として大きな役割を果たしています。



昔、鹿屋で起きた出来事にクローズアップ!

カノヤタイムトラベル

鹿児島湾を結んでいた高速船

いま、県が進めるマリナーポートかごしま(鹿児島市)の整備により、大型クルーズ船等の受け入れが増加しています。そして、その経済効果を大隅半島にも波及させるために、マリナーポートかごしまと鹿児島(古江港)間で臨時の高速船を運航し、クルーズ船の観光客が鹿屋・大隅を周遊できるための取り組みが始まっています。

その鹿屋港からは、かつて定期の高速船が運航していたことがありました。昭和62年に鹿屋―鹿児島(ボサド港)間及び鹿屋―指宿間で運航が始まった「高速船きんこう(きんこう丸)」です。きんこう丸は、それまで鹿児島を起点に、



鹿屋港では、クルーズ船等から高速船で訪れる観光客への盛大なおもてなしが行われている。



鹿屋―鹿児島間、鹿屋―指宿間で運航されていた「高速船きんこう」(写真は鹿屋市史より)

垂水、古江、大根占、指宿、山川を巡航していた180トンの旅客船「あかね丸」が船齢を重ねたこともあり、代わりに導入された高速船でした。

きんこう丸は、全長24.8m、幅5.6mの船で、最大速力30ノット(時速48km)の速さで、鹿屋―鹿児島間を片道40分で1日3往復、鹿屋―指宿間を片道30分で1日2往復していました。

この高速船はその後廃船となりましたが、現在は、根占―指宿間で平成29年に就航した「高速船なんきゅう10号」が、薩摩半島と大隅半島を片道20分で結ぶ高速船として活躍しています。

夢のかけはし



山陵の魅力を
わかりやすく伝えたい。

昭和26年生まれ。高校卒業後、看護学校へ通い准看護師の免許を取得。検査技師助手や歯科助手などを経て、40歳から吾平町商工会に勤務。趣味は舞台鑑賞。特技は料理で、なかでもパエリアやワインすき焼きが得意。吾平町麓に夫と母と3人で暮らす。(68歳)

神代三山陵の一つである吾平山上陵で毎週火曜日から日曜日の午前中、吾平物産展示館に勤務し、歴史や自然について案内をしています。

案内人を務めるようになったきっかけは、地元商工会を退職後、市の担当者から案内人を務めてもらえないかと相談を受けたことです。

案内を始める前、前任者から丸1日かけて歴史などについて、基本的なことを教わりました。案内を始めて6年たった今でも基本は忠実に守っています。

案内を始めた頃は、不安な時期もありましたが、回を重ねるごとに私の話熱心に耳を傾けてくれるお客様を見て、今では楽しめるようになってきました。

案内を始める前には、必ず門前で一礼し自分のなかで案内人としてのスイッチを入れます。凛とした空気が漂うなか、玉砂利の参道を歩きながら案内をしていると元気をもらい、生活にメリハリがきます。

お客様の中には、地域や年齢が異なる様々な方がいらつしやいますので、その場に応じて、内容を分かりやすくしたり、逆に詳しくしたりと工夫しています。どのようにしたら、吾平山上陵の魅力をもっと分かりやすく伝えることができるのかを常に考えています。2年ぐらい前からはユーモアを取

吾平山上陵案内人

まえむらえつこ
前村悦子さん

り入れたり、一方的な案内にならないようにクイズ形式にしたりとお客様と一緒に楽しんで吾平山上陵の歴史や四季を学んでもらえるように取り組んでいます。

案内を終えたあと、お客様から拍手やお礼の言葉を頂いたり、後日感謝の手紙などを頂いたときは元気づけられ、うれしくなりやらいを感じます。また、お客様の中には、何回も案内を聞きに来てくださる方や、自分が知らなかった知識を教えてくださいださる方もいるなど、お互いに交流を図ることができるのもやらいの一つです。

多くの人に吾平山上陵の歴史と四季折々の風情を知ってもらえるよう頑張っていきたいです。



【右】前村さん手作りのガイドブックは改良を重ね4冊目となる。
【左】日本遺産認定に向け昨年行われたイベントでも案内役を務めた。案内を希望する場合は、TEL0994-58-5517まで。

2月18日(火) 9時5分から FMかのやに 前村悦子さんが出演



雨風に負けず
霧島ヶ丘を駆け抜ける

12月22日、霧島ヶ丘公園で、「第5回かのやサイクルフェスティバル」が開催されました。これは園内のサイクリングコースを各カテゴリーに分かれて走り順位を競う大会。この日はあいにくの悪天候で一部日程が変更されたにもかかわらず、49人のサイクリストがレースに参加し、ゴール前のスプリント勝負などで熱い戦いを繰り広げました。



光り輝く
聖夜のぼら園

12月21日～25日(23日は休園)、かのやぼら園で、「クリスマスファンタジーナイト2019」が開催されました。期間中は約20万球のイルミネーションが園内を照らし、鮮やかな光の空間を演出。日替わりでのダンスショーや音楽ライブのほか、イルミネーション・花火・音楽が融合した花火ショーが行われ、来場者は幻想的なクリスマスを楽しみました。



26年に及ぶ活動で
厚生労働大臣表彰

12月23日、11月の全国社会福祉大会で「社会福祉功労者厚生労働大臣賞」を受賞された西ノ原文男さん(札元1丁目)が、関係者と市役所を訪れました。この賞は、西ノ原さんが平成4年から民生委員・児童委員の職務を精力的に活動されてきたことが評価され授与されたもの。西ノ原さんはこれまでの活動での苦労話や受賞の喜びなどを語りました。



歯科衛生士として
県内初受賞

12月16日、「歯科保健事業功労者厚生労働大臣表彰」を受賞された野元美佐子さん(寿2丁目)が市役所を訪れました。これは野元さんが在宅歯科衛生士として地域住民の歯科保健の向上に30年以上尽力されてきたことが評価され授与されたもの。歯科衛生士が同表彰を受賞するのは県内初で、野元さんはこれまでの活動や予防歯科の大切さなどを語りました。



「Act展」に個性
あふれる力作が並ぶ

12月18日、リナシティかのやで、「第5回障がい者絵画作品コンクールAct展」の表彰式が開催されました。このコンクールは、障がいのある人たちの作品の持つ可能性と評価を高めることを目的に始められたもので、今回応募された作品は113点。28日まで同会場で展示が行われ、スポーツをテーマにした作品などが訪れた人たちの目を楽しませました。



拉致問題解決へ向け
署名簿と募金を贈る

12月17日、市役所で、北朝鮮による拉致被害者・特定失踪者とその家族を支援するための署名簿と募金が、拉致被害者家族の市川健一さんらに手渡されました。この署名・募金は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」に合わせて市民などから寄せられたもの。市川さんは「とてもありがたい。これからも全員が帰ってくるまで頑張り続けたい」と話しました。



冬の空に打ち上がる 幻想的な花火

12月13日、リナシティかのやで、「第10回^{ふゆはなび}冬華火」が行われました。会場ではステージでバンドやジャズの演奏が披露されたほか、市内の飲食店が温かい食べ物などを販売。10回の節目を迎えた今回は、例年より多くの花火が打ち上げられ、会場を訪れた約3,500人は冬の夜空を彩る花火やレーザーショーの美しさに酔いしれていました。



バレーボールの オリンピックに学ぶ

12月15日、鹿屋体育大学で、バルセロナ五輪銅メダリストのヨーコ・ゼッターランドさんによるバレーボールイベントが開催されました。これは、同大学が地域へのオリンピック教育の一環として行った公開講座。市内外から参加した小学生約70人は、講演やバレーボール教室を通じて、諦めない気持ちや日頃の練習への取り組み方などを学びました。



自ら育てた黒豚肉の 可能性を体感

12月13日、鹿屋農業高校で、畜魂祭・農魂祭が行われました。これは命の大切さを再認識するための行事で、神事後には、同校の生徒が生産した黒豚肉や製造された生ハムを味わいました。



3年間の感謝を込めて 振る舞う自信の料理

12月13日、鹿屋中央高校で、調理・食物コースの3年生による「卒業作品展」が行われ、生徒が3年間学んだ知識や技術を生かして完成させた料理が保護者や職員などに振る舞われました。



「文化ゾーン」に 木製ベンチを寄贈

12月12日、鹿屋ライオンズクラブから市へ木製ベンチ9台が寄贈されました。寄贈されたベンチは市文化会館・市立図書館・市中央公民館周辺の「文化ゾーン」に設置されました。



楽しく学ぶ 夫婦円満の秘訣

12月14日、リナシティかのやで、医学博士の石蔵文信さんの講演会が開催され、夫婦関係を長続きさせる方法などについてユーモアを交えた内容で、会場は終始笑い声に包まれました。



1年間の学習成果を披露

12月15日、輝北コミュニティセンターで、「輝北町生涯学習フェスタ2019」が開催され、輝北町文化協会に所属する琉球三線や詩吟、舞踊などの同好会が日頃の活動の成果を披露しました。



人権問題に対する 理解と認識を深める

11月30日、市文化会館で、「令和元年度鹿屋市人権問題講演会」が開催され、人権に関するポスター・標語コンクールの表彰式や児童虐待問題の専門家である広岡智子さんの講演が行われました。

農



福

農福連携で笑顔広がる♪

農福連携とは、障がい者などが農業分野での活躍を通じて、自信や生きがいを創出し、社会参画を促す取り組みです。農業分野では、障がい者等の受け入れを行うことで働き手を確保できるだけでなく、障がいに応じた生産工程や作業体系を見直すことで、農業生産の拡大や効率化にもつなげることが期待できます。また、福祉分野では、障がい者の就労先の確保や工賃・賃金の向上につながっていくことが期待されています。

問市農林水産課かのやアグリ起業ファーム推進室 Tel.0994-31-1183 問市福祉政策課 Tel.0994-31-1113

市内でも広がりを見せている「農福連携」の取り組み。株式会社ひまわり農苑(西原4丁目)では、障がい者の就労支援施設「自立支援センター太陽の丘」(今坂町)と連携し、平成30年から農福連携の取り組みを始めています。

1月のある日、野里町内にあるビニールハウスでは、太陽の丘の利用者による農作業が行われていました。この日の作業は、栽培するホウレン草の周りの草取り。ひまわり農苑や太陽の丘のスタッフによる指導のもと、利用者たちは雑草を取り除いていきます。

ビニールハウス内は、会話とコミュニケーションを時折はさみながら、にこやかに作業を進める利用者の笑顔であふれていました。

「まだ始めたばかりなので、試行錯誤しながら取り組んでいます」と語るのは、ひまわり農苑の結城康文さん。しかしこの日の光景からは、障がいのある人も農業を通じて他者から必要とされ活躍できる「農福連携」の可能性の一端を垣間見ることができました。



「農福連携」のこと

農福連携の形

① 福祉事業者と農業者が連携して行うケース

福祉事業者が近隣の農業者から農作業を受託し、施設の利用者とともに農業者から依頼のあった仕事を行う。



② 福祉事業者が主体となつて行うケース

福祉事業者が、利用者の職業訓練の一環として農作業を取り入れるために、施設の敷地内の一角や近隣の農地を使って農産物を栽培する。



福祉事業者が主体となり農作業を実施

農業

Q. 農福連携で行っている内容は？

弊社と同じグループである「太陽の丘」の利用者の方々に、サツマイモやお米等の植え付けや収穫、草払い等の管理作業をお願いしています。ほかにも、車椅子の方でも作業しやすいように、ハウスの中でのハウレン草の高設栽培等も行っています。作業効率を上げるために、利用者の方が理解しやすい指示を出すように工夫をしながら取り組んでいます。

Q. 農福連携に取り組んで良かった点は？

労働力としても、私たちも非常に助けられています。農福連携を成功させるには、農業側も利益が出なければなりません。障がいがあっても作業能力は経験を積み上げ上がっていくので、3～5年のスパンで考えれば、十分に農業分野で活躍してくれると思います。

Q. 今後の展望は？

農福連携を通して、双方が支え合い、活躍できるような農業を目指したいです。また、障がいのある方や地域と一緒に、地域農業を守っていききたいです。



▲野菜の重さを色で簡単に見分け選別できるようにするなど、障がい者のための工夫を重ねている。

株式会社 ひまわり農苑

取締役 ゆう き やす ふみ 結城 康文 さん

平成30年10月から農福連携に取り組んでいる同社では、「ノウフク JAS」の取得や野里町周辺での米の作業受託等も視野に入れている。



障がいがあっても活躍できます。

福祉



▲同センターでは、ほかにも利用者によるパンの製造や調理なども行い、就労支援を進めている。

利用者の成長を感じています。

Q. 農福連携に取り組んで良かった点は？

農作業をするようになってから、本センターの利用者のそれぞれの表情が非常に明るくなり、施設の雰囲気良くなりました。また、利用者の自発性が芽生えてきたように思います。利用者の方々の成長を実感すると同時に、自然との触れ合いや共同作業をする大切さを私も改めて感じているところです。

Q. 農福連携をうまく進めるためには？

農業分野と福祉分野の双方のコーディネーターの果たす役割が大きいと思います。ひまわり農苑の皆さんは、知的障がいや身体障がいなど様々な利用者のことをよく理解していただき利用者を温かく迎えてくださるので、感謝しています。

Q. 今後の展望は？

1人でも多くの利用者が農業分野での活躍や自立、一般就労できるよう、今後もサポートしたいです。農家が障がい者を必要とし、障がい者が農業を通して活躍し、地域と共生できる社会になってほしいです。



社会福祉法人 敬心会
自立支援センター太陽の丘

施設長 くわ やま やす こ 桑山 靖子 さん

問 市福祉政策課
TEL 0994-31-1113

問 市農林水産課かのやアグリ起業
ファーム推進室
TEL 0994-31-1183

鹿屋市 農福連携 検索

② 補助制度があります

農福連携の取り組みに対し、様々な支援があります。

例えば・・・

- 福祉事業者等が福祉農園等を整備するための費用の補助
- 福祉事業者が農業技術の習得に必要な研修費の補助
- 農業者が障がい者を雇用する場合の助成 など

これらの情報のほか、農福連携の事例なども市ホームページで紹介していますので、ぜひご覧ください。

農福連携に取り組んでみたい！

① 役立つマニュアルがあります

「農業分野における障害者就労マニュアル」や「はじめからわかる障害者雇用事業主のためのQ&A集」などが参考になります。



▲農業分野における障害者就労マニュアル

募集

**環境保全の取り組みへの
意見**

「鹿屋市環境基本計画」を策定するための意見

●同計画(案)の閲覧場所

市ホームページ、市生活環境課、情報公開室、各総合支所、各出張所

●意見提出方法

3月6日(金)までに意見提出書類を提出

※意見提出書類は閲覧場所に有り

※郵送の場合、当日必着



▲市ホームページ

問 市生活環境課 〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1
Tel 0994-31-1115 FAX 0994-31-1172
seikatsu@e-kanoya.net

知って役立つ



**情報
掲示板**

募集・申請

お知らせ

講座

催し物

2月の主な催し物

期日・期間	催し物	場所
2月2日(日)	第62回串良町内一周駅伝大会	串良町内一円
	第26回美里あいら心わくわくウォーキング大会	大隅広域公園
2月8日(土)	鹿屋市合同就職面談会	市体育館
2月9日(日)	鹿屋女子高校「第5回キッズビジネスタウン」	鹿屋女子高校
	第10回かのや産業フェスタ	リナシティかのや
	第3回リナシティまるごと食フェス～お肉だヨ!全員集合～	リナシティかのやイベント広場
2月15日(土)～2月19日(水)	第67回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会(18日郷土入り)	県内一円
2月16日(日)	かみづ 鉤引き祭	中津神社
2月23日(日・祝)	山宮神社春祭	山宮神社

※市の主催・共催など主なもの

■主な月間・週間など

- サイバーセキュリティ月間(～3月18日)
- 北方領土返還運動全国強調月間
- 省エネルギー月間

募集

「おおすみ女子会～たべる、かたる、つながる～」の参加者

女性同士の交流を深め、自分らしい生き方や楽しみ方のきっかけを見つけるための女子会

●日時 2月29日(土)、3月15日(日) 18:30～20:30

●場所 KITADA SARUGGA (北田町)

●対象者 女性

●定員 各日30人(先着順)

●参加料 各日1,000円(軽食代) ▲市ホームページ

●応募 事前に連絡又は申込書を提出

※申込書は市民課男女共同参画推進室、各総合支所、市ホームページに有り



問 市民課男女共同参画推進室 〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1
Tel 0994-31-1114 FAX 0994-31-1170
danjyo@e-kanoya.net

募集

職業訓練「介護・福祉科(介護事務付加コース)K②」の訓練生

介護職員初任者研修修了課程の資格取得等と就職支援

●訓練期間 3月4日(水)～6月3日(水)

●訓練会場 大隅地域福祉事業所 ゆらおう

●対象者 再就職を目指す人

●定員 20人

●受講料 無料(テキスト代等は自己負担)

●選考試験日 2月21日(金)

●応募 2月14日(金)までに入校願書を提出

※入校願書はハローワークかのやに有り

問 ハローワークかのや Tel 0994-42-4135

募集

第2弾「吾平行こっちゃ」の参加者



大隅広域公園など吾平山上陵の周辺施設を巡る体験ツアー

●日時 3月14日(土) 9:00～ ※施設間は各自で移動

●集合場所 大隅広域公園ゴーカート場

●対象者 18歳以上のSNSユーザーで当日の体験状況をSNSに「全員への公開」で投稿できる人

●定員 20人(応募多数の場合、抽選) ●参加料 無料

●応募 2月26日(水)までに氏名・性別・年齢・職業・利用しているSNSの種類・携帯番号・メールアドレス・SNSのアカウントを大隅広域公園管理事務所(osumi-park@kagoshima-kousya.jp)へメール

問 吾平総合支所産業建設課 Tel 0994-58-7291

お知らせ

ハローワークのサービスが 拡充されました



「ハローワークインターネットサービス」のウェブサイトがリニューアルされました。

●変更点

- インターネットサービスをリニューアルしました
スマートフォンやタブレットでの閲覧に対応したほか、「マイページ」を開設できるようになり、求人検索や求人申込みを簡単にできるようになりました。
- 求人票が新しくなりました
掲載情報量を増やし、企業や団体の情報を深く知ることができるようになりました。

問 ハローワークかのや TEL 0994-42-4135

募集

「令和2年度学校体育施設の 開放事業説明会」の参加者

市内の学校の校庭や体育館などをスポーツ活動で利用するための手続方法等に関する説明会

●日時

- 少年団登録団体以外＝3月4日（水）18:30～19:30
- 少年団登録団体＝3月6日（金）18:30～19:40

●場所

市中央公民館集会室

●対象者

4月1日（水）～令和3年3月31日（水）に、スポーツ活動で市内の学校の校庭や体育館等を利用する団体

●申込

2月26日（水）までに団体名・代表者氏名・住所・電話番号を記入しメール又はFAX

問 市民スポーツ課
sports@e-kanoya.net

TEL 0994-31-1139
FAX 0994-31-1172

お知らせ

省エネルギーを意識した行動 を心掛けましょう

2月は「省エネルギー月間」です。まずは、各家庭でできることからご協力をお願いします。

●行動・CO₂削減量・節約額（年間）

行動	CO ₂ 削減量	節約額
冷蔵庫に食品を詰め込みすぎない	約 21.3kg	約 960円
自動車の発進は5秒間で20km/hの加速を意識する	約 194kg	約 13,040円
野菜の下ごしらえではガスコンロの代わりに電子レンジを活用する	約 13.3kg	約 1,230円

問 市生活環境課 TEL 0994-31-1115

申請

令和2年度鹿屋市就学援助 制度(新小学1年生向け)



令和2年度に小学校に入学する子どもがいる家庭で、経済的に困難な保護者を援助する制度。

●主な対象費目・援助額

入学準備金	学用品費
50,600円	11,420円

※このほか給食費、医療費、修学旅行費等が対象

●申請

2月28日（金）までに申請書、振込先の通帳の写し、課税所得証明書（平成31年1月1日時点で市内在住でない場合）を提出

※援助額・申請書等の詳細は市ホームページに有り
※世帯の収入状況等を審査後、援助の認定可否を決定

問 市学校教育課 〒 893-8501 鹿屋市共栄町 20-1
TEL 0994-31-1137

お知らせ

消防団の小型動力ポンプを 更新しました

市では、火災発生時に迅速な消火活動を行うため鹿屋市消防団の小型動力ポンプを更新しました。

これは志布志国家石油備蓄基地の周辺住民の福祉向上を目的とする「令和元年度石油貯蔵施設立地対策等交付金事業」を活用したものです。

●配備先



問 市安全安心課 TEL 0994-31-1124

募集

2020年度～2021年度 国有林モニター

森林・林業、国有林についての提言やアンケートへの回答、九州森林管理局の広報誌への投稿、国有林モニター会議への出席（希望者のみ任期中2回程度）など

●対象者

九州・沖縄在住の20歳以上の人

※国会・地方議員や国家公務員等は対象外

●募集人数

60人程度（選考のうえ、決定）

●任期

4月1日（水）～令和4年3月31日（木）

●申込

2月26日（水）までに必要事項を記入し提出

又は九州森林管理局ホームページから申し込み



▲ホームページ

問 九州森林管理局
TEL 096-328-3642 FAX 096-328-3643

ky_kikaku@maff.go.jp

お知らせ 国体選手への応援メッセージを書こう
～市民1万人の応援メッセージアート～

9・10月に開催される「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」に出場する選手への応援メッセージを書きませんか。

約1万枚の応援メッセージが書かれたシールを貼り合わせて大きなアートを完成させ、市内の各競技会場等で掲示する予定です。

詳しくはかごしま国体・かごしま大会鹿屋市実行委員会ホームページをご覧ください。



▲ホームページ



問 市民スポーツ課国体推進室 TEL 0994-31-1132

お知らせ 「若けもん元気度アップ・ポイント事業」
還元品との交換を実施します

●日時 2月3日(月)～3月2日(月)の9:00～16:00

●場所 市保健相談センター

●対象者 20歳～64歳の市民で同事業のポイントを5ポイント以上保有している人

●必要なもの

○印鑑(朱肉が必要なもの)

○ポイント手帳(市指定のスタンプが押印又はシールが貼付されたもの)

○令和元年度健(検)診結果(当該ポイントが未付与の人のみ)

問 市保健相談センター TEL 0994-41-2110

講座 「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」
鹿屋市大会運営ボランティア第2回講習会

●日時 2月29日(土) 10:00～12:00

●場所 市役所7階大会議室

●講師 日本エアコミュニティー株式会社客室乗務員

●対象者 市内に在住・在勤・在学している人で平成17年4月1日以前に生まれた人

●定員 100人(先着順)

●応募 2月17日(月)までに参加申込書

を郵送、FAX又はメール

▲ホームページ



※参加申込書は市民スポーツ課国体推進室、かごしま国体・かごしま大会鹿屋市実行委員会ホームページに有り

問 市民スポーツ課国体推進室 〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1
TEL 0994-31-1132 FAX 0994-31-1172
kokutai-soumu@e-kanoya.net

お知らせ 「かごしま出会いサポートセンター」
の出張窓口を設置します

かごしま出会いサポートセンターへの「会員登録」や「お相手さがし」を市内で行うことができます。

●日時 2月10日(月)、3月22日(日) 9:45～16:00

●場所 リナシティかのかや2階研修室2

※利用する場合は、かごしま出会いサポートセンター(TEL 099-208-1150)へ事前に連絡

※市ではかごしま出会いサポートセンターの入会登録料の補助を行っています。



▲かごしま出会いサポートセンター

問 市政策推進課 TEL 0994-31-1125

講座 ジネコ妊活セミナー in 鹿児島

●日時 2月16日(日) 13:30～17:00

●場所 TKP ガーデンシティ鹿児島中央(鹿児島市)

●講師・演題

講師	演題
みねさき りよこ 峯崎リヨ子氏 (クスリのミネサキ薬剤師)	漢方で学ぶ妊娠しやすい体づくり
たけうち かずひろ 竹内一浩氏 (竹内レディースクリニック院長)	不妊治療の基本と最新情報

●定員 100人(先着順)

●受講料 無料

※応募する場合は事前に連絡

問 ジネコ妊活セミナー事務局 TEL 092-753-9777

お知らせ 交通事故に関する無料の弁護士
相談を実施します

●日程 2月13日(木) 10:00～12:00

●場所 県大隅地域振興局1階(打馬2丁目)

※事前に連絡が必要

問 鹿児島県交通事故相談所 TEL 099-286-2111

お知らせ 2月19日(水)11時～
Jアラート試験放送



防災行政無線等でJアラート(全国瞬時警報システム)の試験放送が流れます。戸別受信機などの電源を切っていても自動的に作動し、最大音量で放送されます。

問 市安全安心課 TEL 0994-31-1124



講座 ジュニア選手栄養講座



パフォーマンス向上のために栄養や休養について学ぶ講座

- 日時 2月23日(日・祝) 15:00～16:00
- 場所 ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅(大崎町)
- 講師 田畑 綾美 氏 (公認スポーツ栄養士)
- 対象者 ジュニア選手(高校生以下)とその保護者・関係者
- 参加料 ○ジュニア選手=500円
○保護者・関係者=1,000円
- 応募 事前に連絡又は専用ホームページから申し込み
※先着30人は簡易貧血チェックを測定可(測定料500円)

問 ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅
Tel 099-477-1102

講座 昆虫採集 虫寄せの術 早春編

カブトムシ・クワガタムシなどの幼虫の採集と飼育法の紹介

- 日時 2月22日(土) 13:30～16:30
- 場所 カピックセンター
- 講師 塚田 拓 氏 (虫中央代表)
- 対象者 小学生以上の親子
- 定員 30人(先着順) ●参加料 1人300円
- ※汚れてもいい服装、運動靴(長靴)、帽子、タオル、虫かご、虫よけに必要なもの、飲み物を持参
- 応募 2月20日(木)までに連絡

問 カピックセンター Tel 0994-45-3288

お知らせ 税務署の申告相談会場を開設します

- 期間 2月17日(月)～3月16日(月)の平日 9:00～16:00
- 場所 鹿屋合同庁舎4階会議室(西原4丁目)

問 鹿屋税務署 Tel 0994-42-3127

催し物 女性の健康づくり講演会 「女性医師が語る子宮がんと乳がんのお話」

- 日時 2月17日(月) 13:30～15:00
- 場所 市保健相談センター ●入場料 無料
- 講師 桶谷 薫 氏 (鹿児島県民総合保健センター所長)

問 市保健相談センター Tel 0994-41-2110

催し物 第36回寿北小学校合唱部・吹奏楽部定期演奏会

映画「天気の子」主題歌 など

- 日時 2月22日(土) 13:30～ ●入場料 無料
- 場所 リナシティかのや3階ホール

問 寿北小学校 Tel 0994-44-5748

催し物 鹿屋市民合唱団 第26回定期演奏会

- 日時 2月23日(日・祝) 14:00～ ●場所 市文化会館
- 入場料 ○一般=500円 ○中高生=300円
- チケット販売所 市文化会館、リナシティかのや3階売店

問 鹿屋市民合唱団事務局 Tel 0994-40-2375

講座 勤労者交流センター主催 「春☆特集講座」

●期日・講座名等

No.	期日	講座名	持ってくる物
1	2/17(月)	エコクラフトでひな人形作り	材料費500円、はさみ
2		春のスイーツ作り	材料費800円、エプロン、三角巾
3	2/18(火)	タイルアートでトレ作り	材料費1,200円、手拭いタオル
4		革細工で小物作り	材料費2,000円
5	2/19(水)	手づくりのリップ作り	材料費1,000円
6	2/20(木)	アロマが香るアイピロー作り	材料費1,000円
7	2/21(金)	ザッツ終活宣言	筆記用具
8	2/25(火)	ルームスプレー作り	材料費600円
9		キャンドル作り	材料費1,000円、手拭いタオル
10	2/26(水)	スクラップブックング	材料費800円、写真2～3枚
11	2/27(木)	わたしの介護保険(入浴車展示有り)	筆記用具
12	2/28(金)	体験ノルディックウォーキング	ポールレンタル代300円、タオル等

●時間 10:00～12:00

※No.2・No.4・No.9は19:00～21:00

●場所 市勤労者交流センター ●受講料 無料

●対象者 市内在住又は在勤の人

●応募 2月12日(水)までに来所、連絡又は必要事項を書いた書面を提出

問 市勤労者交流センター Tel・FAX 0994-44-9088
kinrokoryu@e-kanoya.net

すこやか直^{ちよつ}幸^{こう}便^{びん}

健康いきいき

問 市保健相談センター TEL 0994-41-2110

プラス10 から始めよう!!
~今より10分多く体を動かそう!~

普段から元気に身体を動かすことで、糖尿病や心臓病、脳卒中、がん、ロコモティブシンドローム（運動器症候群）、うつ、認知症などになるリスクを下げることができます。運動や生活活動を通して、「今より10分多く毎日身体を動かす+10」を実践しましょう。

こうするだけでも、+10

- 徒歩や自転車で通勤や買い物に出掛ける
- エレベーターやエスカレーターを使わず階段を使う
- 掃除や散歩の時間を10分増やす など

「県プラに通って運動を続けています」

県民健康プラザ健康増進センターに、週4回程度通って日々の運動を楽しんでいます。トレーニングジムで体を鍛えたりランニングトラックで歩いたりして汗を流した後に、温泉に入って帰れるのが良いですね。



ステップ&フロアエクササイズ

県民健康プラザでは、予約無しで参加できる30分間の様々なショートプログラムを開催しています。

▶プログラムはホームページで確認できます



INTERVIEW

ステップ&フロアエクササイズに参加している
しほはら ゆきこ
篠原 幸子 さん（札元2丁目）

休日救急当番医・歯科休日急患在宅医

鹿屋市医師会		診療時間 8:30 ~ 18:00	
月 日	医療機関	住 所	TEL(0994)
2月 2日	㊦ 前田内科	本町	42-2175
	㊧ えとう小児科	札元2丁目	40-3700
	㊨ たんぼほクリニック	川西町	42-6778
9日	㊩ 浜崎クリニック	向江町	43-3305
	㊪ こだま小児科	笠之原町	41-5111
	㊫ 大隅鹿屋病院	新川町	40-1111
11日	㊬ 末次内科循環器科	新生町	43-2331
	㊭ おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
	㊮ 徳田脳神経外科病院	打馬1丁目	44-1119
16日	㊯ 池田病院	下祓川町	43-3434
	㊰ やのファミリークリニック	寿4丁目	43-6248
	㊱ 池田病院	下祓川町	43-3434
23日	㊲ 池田病院	下祓川町	43-3434
	㊳ まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507
	㊴ 鮫島整形外科病院	寿1丁目	43-2535
24日	㊵ 森田胃腸科内科医院	郷之原町	40-2822
	㊶ こだま小児科	笠之原町	41-5111
	㊷ 村上整形外科医院	今坂町	41-2511
3月 1日	㊸ 福田病院	寿3丁目	43-4191
	㊹ おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
	㊺ 小林クリニック	上谷町	41-0700

肝属東部医師会		診療時間 9:00 ~ 17:00	
月 日	医療機関	住 所	TEL(0994)
2月 2日	ルミコ医療ステーション	肝付町新富	65-0921
9日	山路医院	東串良町池之原	63-2134
16日	入佐内科	吾平町麓	58-7006
23日	高山胃腸科・外科	肝付町前田	65-7171
3月 1日	岩重医院	東串良町川東	63-8514

鹿屋市歯科医師会		診療時間 9:00 ~ 15:00	
月 日	医療機関	住 所	TEL(0994)
2月 2日	安楽歯科	寿5丁目	44-2220
9日	安代歯科医院	北田町	42-2936
11日	おおやま歯科クリニック	寿4丁目	43-3210
16日	おにがはら歯科医院	寿2丁目	40-3340
23日	クリス歯科	白崎町	41-3931
24日	高須歯科医院	高須町	47-2525
3月 1日	けいこ歯科	寿4丁目	40-0418

◎大隅肝属地区消防組合テレホンサービス TEL 0994-43-0119

平日/午後5時から夜間救急当番医を案内
※ただし、火災発生時は一時火災情報に変わります。
休日/休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内

※休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医は変更になることがあります。各医療機関にご確認のうえ受診してください。
※休日救急当番医の診療は、急病に対する処置ですので、翌日はかかりつけの医師などの診療を受けてください。
原則として、投薬期間は通常1日分とします。

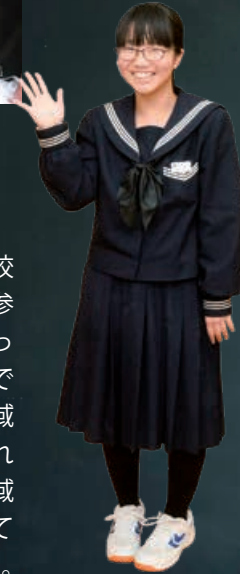


地域の方々に喜んでもらうために

初めて参加した「くしら夏祭り」総踊り



昨年7月の「くしら夏祭り」に、串良中学校初の踊り連として、3年生を中心に24人で参加しました。踊りは3年生が小学校時代に踊っていた振り付けを採用し、2週間の短い練習でしたが楽しく踊ることができました。後日地域の方たちから「踊りを見たよ」と声をかけられうれしかったです。串良中では、ほかにも地域行事や授業の一環で地域の方との交流を行っています。今後もこの交流を続けていきたいです。



輝け！ ジュウダイ



串良中学校



生徒会の旧執行部

紹介してくれるのは

串良中学校
ありま ともは
有馬 朋葉さん(3年)

11月まで生徒会長を務め、夏祭りでもリーダーシップを発揮した。将来の夢は、幼い頃からの憧れである看護師。「楽しみは妹たちとイラストロジックやナンプレを一緒にすること」と話す。

弊社の農場では、繁殖・分娩・育成の3つの部門で白豚の生産・肥育を行っています。管理する母豚の数は約1,250頭。1週間に約60頭の母豚が出産します。私が担当するのは分娩部門。出産の介助から、出産後の子豚の処置、病気を予防するためのワクチン接種など、子豚が生まれてから離乳するまでの約25日間世話を行った後、育成部門に引き継ぎます。勤務中は子豚を注意深く観察するなど常に健康状態に気を配っています。大きく育った子豚を送り出せたときはとてもうれしくやがいを感ずります。職場では職員同士コミュニケーション

おしごとの時間

鹿屋で暮らす・働く



黒羽子さんの職場

株式会社 鹿児島農場

【事業内容】白豚の生産・肥育事業

【設立】昭和60年 【従業員数】66人

ケージンが取れていて協力し合っています。部門内には4つの豚舎があり、それぞれが他の豚舎に負けないようにと競い合い、互いを高め合える職場です。今後は繁殖・育成部門でも活躍できるように、これからも頑張っていきたいです。



「命」の尊さを感じて 子豚を送り出す

株式会社 鹿児島農場 細山田農場

くろはね しんご
黒羽子 真吾さん(25歳/入社7年目)

吾平町出身で高校卒業後に同社に入社。明るくユーモアがあり、職場のムードメーカー的存在。休日に2歳の息子と遊んで過ごすのが一番の楽しみと話す。

市民のひろば

市民の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。



鹿

鹿屋市に転入して来て早2年。こんなに活気のある街だと気付いてから大好きな故郷の一つになりました。牛肉、うなぎ、焼酎と美味しいものも沢山あって、最高です。これからも市民として盛り上げていきたいと思えます。(Y・Kさん・男性)

鹿屋を大好きな故郷の一つと言っていたら、ありがとうございます。いよいよ今年は、48年振りに鹿児島県で「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」が開催されます。鹿屋市では5月31日(日)にデモンストラーションスポーツとして開催されるスポーツウエルネス吹矢を皮切りに、9月にボート(全種目)、10月にバレーボール(成年女子、精神障害の部)と自転車(ロードレース)の競技が行われます。市では、市民の皆様と一体となって、全国から来られる選手やスタッフ、応援団を最高のおもてなしでお迎えして、Y・

Kさんのように鹿屋のことを大好きになっていただきたいと思っています。一緒に国体を盛り上げていきましょう。

昔

の市内の事を知らないのですが温故知新を見て比較して見られて勉強になります。新しい姿に生まれ変わってゆくを感じると自分も歳をとったなあと思えました。これからも鹿屋の街が発展しますように願っています。(J・Yさん・女性)

温故知新のコーナーでは、写真で見る「かのや」の今・昔を掲載しています。皆さんの知っているあの場所が、昔はどのような風景で、どのような人々の生活があったのかなど、ちよつとしたタイムスリップ感覚を味わえます。現在、市では、平成のまちの様子や暮らしなどを次の時代に遺していくため、「みんなが撮った平成の鹿屋フォトコンテスト」の写真を募集しています。募集テーマは、「私の思い出」と「平成の鹿屋」です。写真、データどちらでも結構ですので、皆さんの心に残った1枚をお寄せください。

園市政策推進課(広報)

Tel 0994-31-1123

みんなが撮った
平成の鹿屋
フォトコンテスト



大

掃除をどこからしようかと悩んでいるところに広報かのやが来て大助かりでした。大事に残しておいて、ためになるように使わせてもらいます。ありがとうございます。(K・Kさん・女性)

12月号(No.334)では、「ステッパアップ!大掃除」と題して、お掃除のプロに聞いた部屋別のお掃除テクニックなどを掲載しました。K・Kさんの大掃除のお役に立てて良かったです。お掃除をしていて、ごみの分別で悩まれたことはないでしょうか。市の公式アプリ「かのやライフ」では、ごみの分別や出し方を確認できるほか、お住まいの地区のごみ出し日の表示やごみ出し日の前日・当日の通知も自由に設定することができます。また、市からのお知らせやイベント情報、いざという時のための避難所マップやAEDマップも確認できますので、ぜひ、ご活用ください。

広

報かのや12月号(No.334)の「鹿屋市表彰」や「夢のかけはし」教えて!農家民宿の魅力「輝け!ジュウダイ」「おしごとの時間」の各コーナーは活躍する市民にスポットが当たっており、とても意義のあるものとなっています。すばらしいと思えました。これからも市民一人ひとりの取り組みを紹介する内容となることを楽しみにしています。(K・Iさん・男性)

広報かのやは、伝えたいことを明確に、分かりやすく読みやすいをモットーに作成しています。また、地域で地道に頑張っている人や輝いている人、素晴らしいと思う場所やモノなどにも光を当てるように心掛けています。今回、K・Iさんのご意見を拝見し、私たちの思いが届いていることをうれしく思いました。今後も市民の皆さんに共感してもらえる広報誌づくりに励んでまいりますので楽しみにしてください。



▲かのやライフ「ごみ分別」機能

かのやばら園・霧島ヶ丘公園



パンジーとピオラ

ばら園では、日本全国から集めたパンジーやピオラが4月まで見頃となります。たくさんのお花を咲かせる色とりどりで可愛いいろいろな品種をお楽しみください。

みんなの フォトネタ



このコーナーは、皆さんから寄せられた鹿屋での素敵な写真・面白い写真・情報などを紹介するコーナーです。

毎号、皆さんから投稿又は提供されたものの中から、ピックアップし掲載させていただきます。

応募方法①

SNSで、写真の本文に #kanoyalike と書いて投稿してください。



※Facebook は公開範囲を「公開」に設定し投稿してください

応募方法②

郵送で、応募する写真と、連絡先・コメント等を書いた紙を同封し、次の宛先まで送ってください。

〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1

鹿屋市政策推進課 広報宛

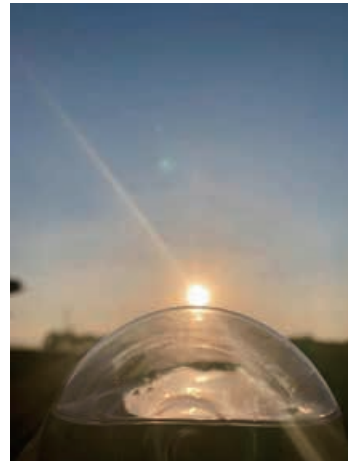
今月のピックアップ!!

花岡中・平成元年度卒業生の皆さん



中学校卒業30年となる今年度、同級生で寄付金を集め花岡学園の体育祭用の優勝旗を寄贈しました。優勝を目指して精一杯頑張ってほしいです。優勝旗には古江小・菅原小・鶴羽小・花岡中の校章が入っていて、先輩たちの想いの詰まった優勝旗です。

本白水愛さん



水筒。
海に沈む太陽みたい

はいかぶいさん



輝北ダム近くで上を見上げてビックリ！
灰がカーブを描いて向かってきました(涙)

R. I さん



大隅広域公園のジャンボ門松。
今年もやっぱり大きい～!!

テーマは自由です!!



皆さんからの投稿・提供をお待ちしています!

おぼろタイ「タイ語」講座

体に気をつけて
ください

【男性】 ラクサー・スッカパーブ・ドゥアイ・ナクラブ

รักษาสุขภาพด้วยนะครับ

【女性】 ラクサー・スッカパーブ・ドゥアイ・ナカ

รักษาสุขภาพด้วยนะค่ะ

POST CARD

8 9 3 - 8 5 0 1

鹿屋市役所 政策推進課

広報かのや

KANOYA 「市民のひろば」係 行

お名前/ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢/性別

歳 男 ・ 女

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント

要 ・ 不要

クイズの答え



お手数ですが
63円切手を
お貼りください

市民の皆さんからの

**お便りを
募集しています**



広報誌への感想や、市へのご意見のほか、地域のイベントや出来事、お勧めスポットなど多くの情報もお寄せください。28ページのクイズの答えと、お便りをいただいた方の中から、抽選で特産品等をプレゼントしています。たくさんのご応募をお待ちしています!
※掲載時に、原稿の一部を手直しする場合もございます。

〒893-8501 鹿屋市共栄町 20-1
市政策推進課
「市民のひろば」係
TEL 0994-31-1123

プレミアム付商品券取扱店

小学生・中学生制服の
採寸特価セール実施中!!
お早めにご来店ください。



市内各小・中学校標準服取扱店
学生服・セーラー服の
いけのうえ

〒750-0001 鹿屋市向江町8-3 ☎42-2191 ☎0120-80-7777



近親者での葬儀・家族葬の専門店

(海洋散骨ご相談ください)

家族葬の池田屋

バイパス斎場
鹿屋市大浦町14042-8
田崎斎場
鹿屋市田崎町108
株式会社 Ligare

TEL 0994-44-4440
☎ 0120-41-8844

九州ろうきん

特別金利キャンペーン 実施中

キャンペーン期間 2020年4月30日まで

教育ローン
カーライフローン

お問い合わせ先
九州ろうきん鹿屋支店
TEL: 0994-44-6622

鹿屋市共栄町 2-3
FAX: 0994-44-6632

つかえるろうきん みんなのろうきん
九州ろうきん



他社と比べて選ばれる 葬儀社です!

※当社アンケート調べ

115th ANNIVERSARY

鹿屋市での「家族葬」

心を尽くし、心を動かす。

池田葬祭

ikedasousai

新・家族葬をご提供!

まずはお問合せ

葬儀・家族葬の無料相談窓口

つむぐ ところ

☎ 0120-269-556
(24時間・365日対応)

TIMOKA KAMIMURA Hobby Club

ロゼットづくり

オリジナルブローチ・コサージュやバックチャームづくり

THE MODERN CLUB (サモダンクラブ) ランチ付き

針も糸も使わないので裁縫が苦手な方も簡単に作れます

ツートート田崎
鹿屋市田崎町 1170-1
要予約 3/19円

ツートート西原
鹿屋市西原 2丁目 172-2
要予約 4/27円

参加料: 会員様 1,500円 非会員様 2,500円
定員: 15名
持参: 裁縫用ハサミ
講師: Fontaine 宮良 真寿美

9:40 受付開始
10:00 開始
開始5分前にはお越しください。

※基本セットはございますが、使いたい布 (10cm x 10cm)、つけたいものがありましたらお持ちください。
※状況によって会場が変更になることもございます。その場合は前日にお電話にてお知らせいたします。ご了承ください

当日の流れ: ご来館 → ロゼットづくり → ザモダンクラブへ移動
申込・問合せ
株 KAMIMURA ☎0994-40-0110 受付時間 9時~17時

広告のひろば

(株)新生社印刷
Tel 0994-43-2238

広告のひろばは、各事業所の広告を掲載することで、市民の皆さんへの情報提供を目的としています。また、市の自主財源確保の一環として行っています。広告に関するお問い合わせは、印刷会社、市政政策推進課になります。お気軽にお問い合わせください。

プレゼント



「アカバラとカンパチの食べ比べセット」を4名様にプレゼント

「アカバラ」はカンパチを通常の出荷時期より1～2年長く養殖した魚です。その重さはカンパチの倍以上で、上質な脂と旨味が特長。生産者が丹精込めて育てたアカバラとカンパチのフィレ(片身)をそれぞれ1枚ずつをセットにして4名様にプレゼントします。

応募期限
2/27(木)

【応募方法】25・26ページのはがきに、クイズの答えと、「市民のひろば」へのお便りをお寄せください。応募いただいた方の中から抽選で4名様にプレゼントします。なお、当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。(1月号の答え：民生)

今月のクイズ

Q. 様々な病気になるリスクを下げるため、今より〇〇分多く毎日体を動かそうという取り組みの名前は？

プラス
+ ○○

※〇〇に入る2文字の答えは、この広報誌のどこかにあります。

統計情報

令和元年12月1日現在(前月比)

- 人口 / 101,695人 (ー 68)
- 男性 / 48,814人 (ー 29)
- 女性 / 52,881人 (ー 39)
- 世帯 / 45,695世帯 (ー 40)
- 面積 / 448.15km²

鹿屋市広報



鹿屋市ホームページ
<http://www.e-kanoya.net/>



鹿屋市公式 フェイスブック
<https://www.facebook.com/Kanoya.City>



鹿屋市公式アプリ「かのやライフ」
Google PlayやApp Storeでダウンロード



鹿屋市政インフォメーション
FMかのや(77.2MHz)
(月～金曜日、8:05～と16:05～)



かのやファン倶楽部
<http://www.kanoya.in/>



マチイロ(広報誌閲覧アプリ)
Google PlayやApp Storeでダウンロード



※広報かのやは、市ホームページ及び公式アプリ等からもご覧いただけます。

今月のここに注目!

農業分野での活躍を通じて、障がい者などの生きがいづくりや社会参画を促す取り組み「農福連携」に注目が集まっています。市内での事例など、詳しくは16ページで。



Rena Theater ～リナシティかのやの「リナシアター」で映画を見よう!～



イエスタデイ

「ビートルズ」を知っているのは一人だけ。目を覚ますと、ビートルズが存在しないことになっていると気づいたジャックは彼らの曲を歌い注目を集めるが…。ビートルズの音楽を初めて聴いたかのような高揚感とともに至福の音楽体験をすることのできる作品。

◎上映時間

(112分)
①10時～
②13時～
③16時～
④19時～

◎鑑賞料

一般 / 1,800円
大学生 / 1,500円
高校生以下 / 1,000円

上映中
2/14(金)

問 リナシティかのや TEL.0994-35-1001

※上映期間・時間・鑑賞料は変更する場合があります。

※特別割引券は、1枚につきお一人限りです。

また他の割引券との併用はできません。

割引券をお持ちの方は300円(高校生以下は200円)を割引します。
※60歳以上の人は割引対象外です。
特別割引券
イエスタデイ